

原因不明の小児急性肝炎患者データの抽出方法について

※カルテを遡る方法や記憶をたどる方法、病名での抽出では、漏れや思い出しバイアスがかかる上、作業効率が悪くなる恐れがあるので、参考に以下の方法を紹介しします（各施設やりやすい方法で構いません）。

この順で作業していただくと比較的スムーズに作業できます。

1. まず、各施設の検査部に①2022年7月1日から2023年12月31日の期間で、②急性肝炎診断時16歳以下、③AST>500またはALT>500、④入院患者という条件でデータ抽出を依頼し、エクセルファイル（またはcsvデータ）を作成してもらいます。
2. 同一患者で複数抽出されることが多いので、Excelで重複除外作業を行います（裏面参照）。
3. カルテで肝障害の原因を確認します。この際、明らかに薬剤性肝炎、血液腫瘍性疾患、代謝性疾患、循環器疾患によるもので、「原因不明の急性肝炎」から除外できるものは調査対象に含めません。

また、A～E型肝炎と検査診断された症例も、今回の調査対象ではありません。ただし、A～E型のすべてについて、検査で否定されている必要はありません。A～E型肝炎の検査診断が実施されていない症例は、今回の調査対象に含めてください。

一方、新型コロナウイルス、アデノウイルス、サイトメガロウイルス、EBウイルス等、その他何らかの病原体による肝機能異常が疑われるあるいは確定している場合は「原因不明」ではありませんが、今回の調査対象には含まれません。

4. 上記でリストアップされた症例につき、発症年月・年齢・性別・入院・黄疸の有無・肝移植の有無につきカルテでご確認ください。

なお、予定している二次調査では一次調査項目に加えて、PT40%未満、血清総ビリルビン値2.0mg/dL以上、ステロイド治療の有無、肝移植の有無、転帰、原因病原体と病原体に関する検査結果について調査票に記入していただきます

図1

患者ID	患者名	採出日	AST値	入院・外傷
1	123 Aさん	2022/1/1	550	入院
2	234 Bさん	2022/1/1	600	入院
3	123 Aさん	2022/1/2	700	入院
4	123 Aさん	2022/1/3	1000	入院
5	345 Cさん	2022/1/4	800	入院
6	234 Bさん	2022/1/5	300	入院
7	123 Aさん	2022/1/6	1500	入院
8				
9				
10	ALTのリストは引リストで検査部から上がってくるので以下に列がずれないようにはりつける			
11	患者名	採出日	ALT値	入院・外傷
12	123 Aさん	2022/1/1	501	入院
13	234 Bさん	2022/1/1	500	入院
14	123 Aさん	2022/1/2	600	入院
15	123 Aさん	2022/1/3	1000	入院
16	345 Cさん	2022/1/4	600	入院
17	234 Bさん	2022/1/5	300	入院
18	123 Aさん	2022/1/6	1600	入院
19				

図2

患者ID	患者名	採出日	ALT値	入院・外傷
1	123 Aさん	2022/1/1	550	入院
2	234 Bさん	2022/1/1	600	入院
3	123 Aさん	2022/1/2	700	入院
4	123 Aさん	2022/1/3	1000	入院
5	345 Cさん	2022/1/4	800	入院
6	234 Bさん	2022/1/5	300	入院
7	123 Aさん	2022/1/6	1500	入院
8				
9				
10	ALTのリストは引リストで検査部から上がってくるので以下に列がずれないようにはりつける			
11	患者名	採出日	ALT値	入院・外傷
12	123 Aさん	2022/1/1	501	入院
13	234 Bさん	2022/1/1	500	入院
14	123 Aさん	2022/1/2	600	入院
15	123 Aさん	2022/1/3	1000	入院
16	345 Cさん	2022/1/4	600	入院
17	234 Bさん	2022/1/5	300	入院
18	123 Aさん	2022/1/6	1600	入院
19				

【Excel を用いた重複除外の方法について】

① 前ページ1. で AST>500 のリストと ALT>500 のリストが得られます。同じ患者さんで別日に経過観察したものの AST、ALT 両方>500 の場合、複数回同一患者がリストアップされるため、次の手順で重複除外を行うとリストが見やすくなります。

② AST>500 と ALT>500 のリストを統合します (図1)。(AST のリストの一番下の行の下に ALT のリストをはりつけます)。

③ ID の列を全選択します (図2)。

④ 上のタブで「データ」を選び、図のように「データツール」から「重複の除外」をクリック (図3)。図4のように選択すると、項目を聞かれるので患者 ID を選択 (図5) して OK を押します。すると、同じ ID の人は一番上のセルの行を残して削除されます (図6)。

図3

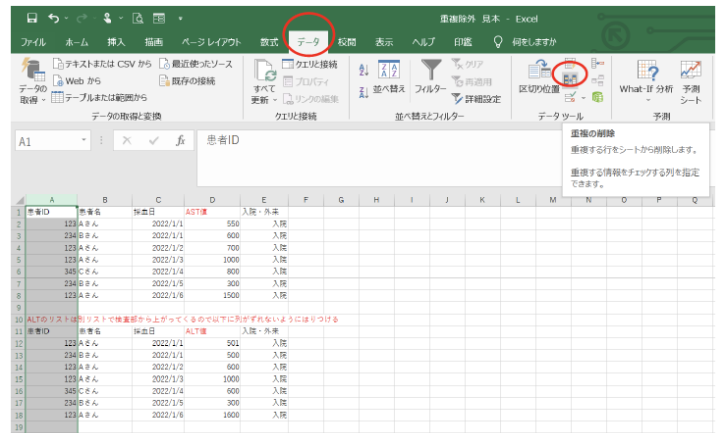


図4

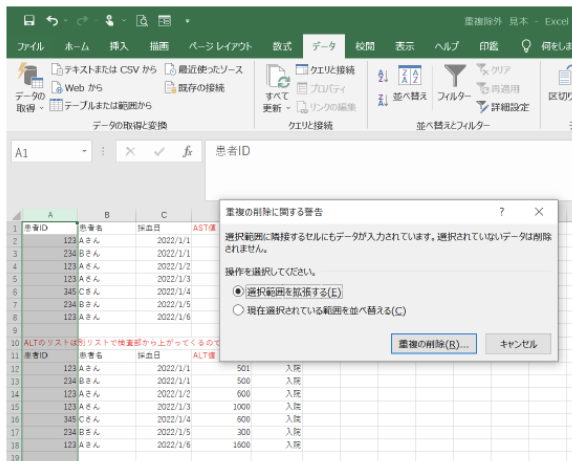


図5

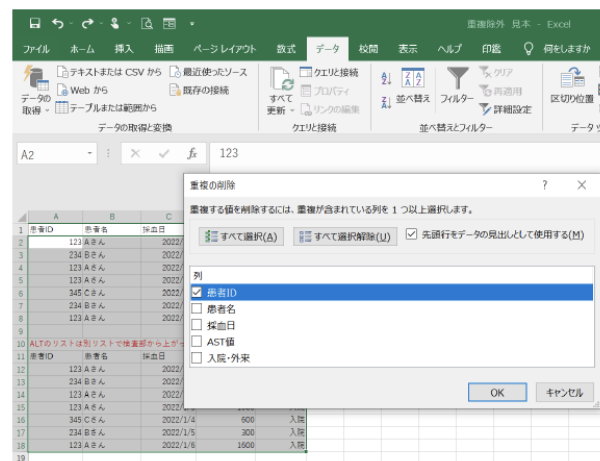


図6

